



水難事故からの子供の生還率 100%を目指す 水難学会 令和 4 年 3 月に丸森町で実証実験実施 記者会見を開催

この記事のポイント

- ・一般社団法人水難学会が令和 4 年 3 月に水難事故防止施設を設置し、実証実験を行いました。
- ・同法人は国内随一の水難事故防止研究専門家団体として、各種研究や講習会を行っています。
- ・この実証実験の実施内容について、丸森町役場において、記者会見を開催いたします。
- ・記者会見は、報道機関の皆様を対象とします。ご来場をお待ちしております。

【実証実験実施記者会見 開催内容】

○日 時：3 月 28 日（月）

11：00 から 11：30 まで

○場 所：宮城県丸森町字鳥屋 120

丸森町役場 3 階 302 会議室

○出席者：一般社団法人水難学会 会長

(長岡技術科学大学 教授) 斎藤秀俊ほか

丸森町建設課 課長 八巻一浩

○企業情報：一般社団法人水難学会

設 立：2011 年 6 月 11 日

役 員 数：12 名

会 員 数：1015 名

(令和 4 年 1 月 31 日)現在

事業内容：学術講演会開催、

ういてまて教室開催、水難事故調査、

農業用水施設安全対策技術調査等



【この記事に関するお問い合わせ】

宮城県丸森町 建設課 土木班 担当：八島大祐

TEL：0224-72-3031（内線：235） Fax：0224-72-3042

E-mail：kensetsu@town.marumori.miyagi.jp HP：<http://www.town.marumori.miyagi.jp/>